

紙面に掲載されている映写機マークがある写真をスマホをかざすと写真が動く「AR」を導入しています。体験するには「Aurasma」アプリが必要です。導入方法などは町ホームページをご覧ください。「三芳町 AR」で検索！



三芳町 AR 検索

多彩なパフォーマンス 全力の子どもたち

第39回子どもフェスティバル

5月12日(土)、総合グラウンドで行われた子どもフェスティバル。晴天に恵まれた中、遊びに来た子どもたちで賑わいました。ステージではダンスやパフォーマンスを披露し、見ていた保護者からは「あんなに上手にできるようになって…」と感嘆の声が上がりました。未来を担う「みよっこ」たち。元気に、大きく、のびのびと！



↑この日のために練習した成果を、全身を使って、元気に披露しました。



↓上富囃子保存会による山車と上富囃子の囃子奉納。



春の祭礼 木ノ宮地蔵堂縁日 子授け・安産・子育ての地蔵様

4月23日(月)・24日(火)に木ノ宮地蔵堂で春の祭礼が行われ、境内には出店や植木市が立ち並び、大勢の人で賑わいました。現在の本堂は、安永6年(1777年)に再建されたもの。天井に描かれた107枚の植物画は、民間薬として使われた植物で、祭礼時にのみ公開されるとても貴重なもの。次回の祭礼は、8月23日(土)・24日(日)。実際に足を運んで、その目でご覧になってみてはいかがでしょうか。

↓昨年オランダ女子柔道チームのコーチ2人が三芳町役場を訪問。



オランダのホストタウン登録決定 オリパラホストタウン埼玉県内8例目

町内の女子柔道強豪校「淑徳大学」と連携して、オランダ柔道連盟と交渉を進めてきた結果、4月27日(金)に三芳町がオランダのホストタウンに登録されました。林町長は「登録は町にとって大きなチャンス。子どもたちに夢や希望を与えたい」とコメント。今後、スポーツや文化など様々な分野で交流を深め、限界にチャレンジするようなオリンピックズムによるまちづくりに繋がることが期待されます。

フォトニュースに掲載しきれないイベントや写真は町のFacebook「いいね！三芳町。」で配信中。ロゴがあるイベントは関連した情報などをFacebookで公開しています。



えほんワールドの はじまり！はじまり！

子どもに読書の楽しさを。

毎年4月23日は子ども読書の日。その前日の22日(日)に中央図書館で、昔懐かしい自転車紙芝居や読み聞かせ、手遊びなどを親子で楽しむ「えほんワールド」が行われました。総勢173人が参加。「紙芝居のはじまり、はじまり！」と拍子木が打たれると思わず足を止める大人の姿も。毎月23日はまちの読書の日。ほんとの出会いを図書館で。



↑本の内容の質問タイムでは、元気よく、夢中で子どもたちが手を挙げます。

↓茶畑に入って田畑園の狭山茶に触れる上田知事ほか来賓の皆さん。



十代続く伝統とチャレンジ 埼玉県知事が三芳の田畑園を訪問

5月10日(木)、県内の茶業視察として上田清司埼玉県知事が町内のお茶屋である田畑園を訪問しました。お茶の加工工場の見学のほか、お茶を使ったお菓子や飲み物を堪能した上田知事。お茶ようかんなどの6次産業に取り組む積極性に関心を示していました。町には田畑園のほか、鈴木園、弘東園、森田園の四軒茶屋が。味良しのお茶を飲んで、ほっと一息ついてみてはいかがでしょうか。

↓竹間沢小学校の児童・先生と竹間沢ほたる育成会の皆さん。



きれいな瞬きを夜の空にえがく こぶしの里でホタルの幼虫を放流

4月17日(火)、竹間沢小学校4年生の41人がホタルの幼虫をこぶしの里に放流しました。ホタルの保全活動などを行っている「竹間沢ほたる育成会」から説明を受け、ホタルの幼虫を受け取った子どもたちからは、「イモムシみたいな幼虫が綺麗なホタルになるんだ」と驚きの声が上がりました。ホタルは毎年6月初旬頃から飛び始め、子どもたちの思いを乗せて夜空を舞います。